

2022年5月吉日

ふるさと島根定住財団
山陰中央新報社

学生の地元就職支援緊急企画

先輩のホンネ公開中 ~若手社員インタビュー~

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大は、企業の皆様の人材確保や採用活動にも影響を及ぼしています。そこで、ふるさと島根定住財団と山陰中央新報社は、地元就職を促進するため、新聞紙面やホームページを活用した標記企画を2020年6月より展開し、250社以上の地元企業を掲載しました。

本企画は、県内の企業を知る機会を増やすため学生や保護者に向け情報を発信し、地元企業の採用を支援することで、就職を促し定住につなげるものです。企業も学生も従来通りの就職活動が行えない現状をふまえ、県内の多くの学生をもつ家庭の方々にご覧頂けるものと考えております。

この度、2022年6月26日（日）以降の掲載企業を追加募集いたします。ジョブカフェしまねにご登録されている事業所様にご案内しております。なお、過去に掲載された事業者様でも再度掲載可能です。

この度は本企画の趣旨をご理解いただき、ご活用いただきますようお願い申し上げます。

謹白

<記>

- 企画名称 学生の地元就職支援緊急企画 #先輩のホンネ公開中
- 新聞掲載 令和4年6月26日～の毎週1回(日曜)掲載予定
- スペース 1社当たり タテ16cm × ヨコ9cm 予定
- 広告体裁 全5段カラー
- 協賛料金 無料
- 原稿締切 令和4年6月24日(金)
- その他 紙面はホームページなどでも掲載

必須ではございませんが、動画掲載も致しますのでお送りください

紙面掲載の流れ

若手社員の方に
 エクセル原稿用紙(別紙参照)を記入して
 頂き、用紙と写真をメールで送信いた
 だく
 ↓
 送信いただいた用紙と写真をもとに
 紙面にて、全5段で3社ずつ掲載
 ↓
 紙面を通じて、高校生、大学生がいる家
 庭の親に県内の企業を知ってもらい、地
 元就職を促す。

※紙面以外では、山陰中央新報社の定住促進プロ
 ジェクト STORY の WEB サイト、定住財団のホ
 ームページに掲載。

動画掲載の流れ

原稿用紙をもとにスマホなどで動画(1分
 程度)を、メール、またはギガファイル便
 などで送って頂く
 ↓
 HP、youtube に掲載
 ↓
 サイト URL を紙面広告に掲載

※動画内容は、「会社名、入社年数」「入社したキ
 ッカケ(20秒)」「入社後のやりがい(20秒)」「就
 活生へのメッセージ(20秒)」を話して頂き、1分
 程度。簡単で構いませんので、編集したもののお送
 りください。

サンプル動画ご覧ください⇒



紙面イメージ

会社名と問い合わせ先、顔写真付き

学生と年齢の近い「先輩」の仕事ぶり、やりがいを紙面で紹介(1社1名で3社掲載)

The collage shows three distinct advertisements:

- 飲食サービス業 (飲食)**: 水口 健紀さん, 2021年入社, 部署: 牛角 松江北店. 内容: 入社したきっかけは何か? 大学入学前に、4年間アルバイトとして牛角松江北店で働いていました。卒業で帰郷の機嫌で、仕事も変わったためここで就職に決まると言いました。また、株式会社コーストは店舗の運営まで経験しているので、様々な種類の飲食店で働くことができ、経験も積めると感じました。
- 学術研究・専門・技術サービス業 (技術)**: 本宮 達太さん, 2021年入社, 部署: 技術部. 内容: 入社したきっかけは何か? 元々海外で就職する予定でしたが、地元で暮らしている家族や友人と一緒に過ごすことで、地元の就職先を認識し、途中で働いたほうが自分に向いていると感じたことです。
- サービス業 (小売)**: 松倉 圭佑さん, 2021年入社, 部署: キヌヤ中吉田店. 内容: 入社したきっかけは何か? 数日前に用込の家があり、物少からよく遊びに来ていました。親戚として高松を訪れる前に、将来的にはこの地で働きたいと考えるようになった。就職先は自分がこの地域に誇り、地元産品・ローカルブランドの商品開発などに力をいれている事が魅力だと感じて入社しました。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

山陰中央新報社ビジネスプロデュース局担当 藤間 0852-32-3380

shukatsu@sanin-chuo.co.jp